

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年7月24日(2014.7.24)

【公表番号】特表2013-517747(P2013-517747A)

【公表日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2013-024

【出願番号】特願2012-550124(P2012-550124)

【国際特許分類】

H 04 J 99/00 (2009.01)

H 04 B 7/04 (2006.01)

H 04 W 16/28 (2009.01)

【F I】

H 04 J 15/00

H 04 B 7/04

H 04 W 16/28 1 3 0

【誤訳訂正書】

【提出日】平成26年6月6日(2014.6.6)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0055

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0055】

本開示の態様では、比率 P_2 / N が、しきいレベルよりも高い場合、MU-MIMO受信機が適用されうる。そうではない場合、SU-MIMO受信機が利用されうる。別の態様では、信号対雑音比(SNR)がより高くなると、MU-MIMO通信モードにおける干渉の周波数選択特性を用いることの利点が増えるので、MU-MIMO受信機は、この比率 $P_1 / (P_2 + N)$ がしきいレベルよりも高い場合にのみ利用されうる。